



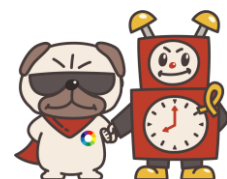
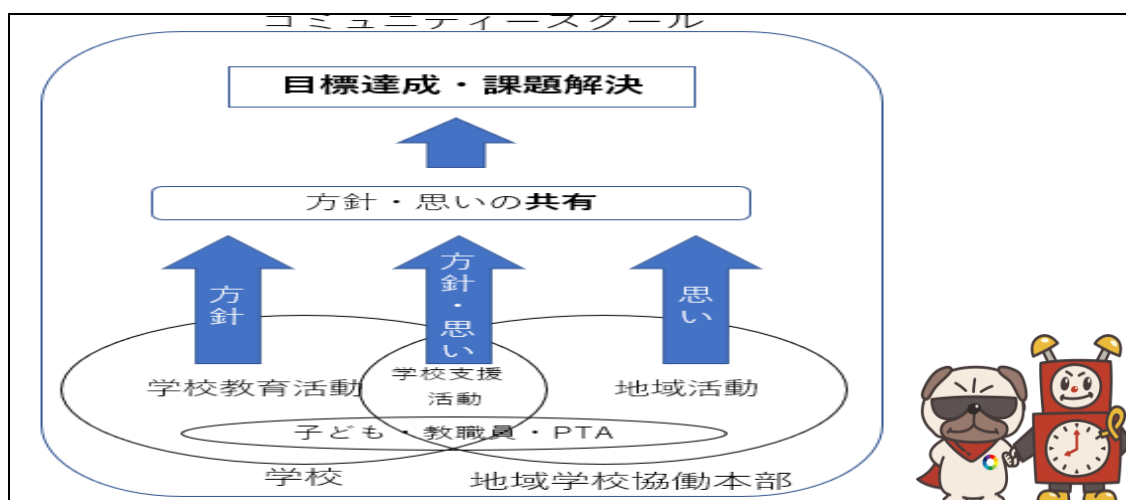
“コミュニティースクール”ってなんだ？

校長 西田和弘

保護者の皆様におかれましては家庭訪問にご協力をいただきありがとうございます。家庭訪問はご家庭や学校での子どもたちの様子を保護者の方と共有することが、保護者の方と学校の信頼関係を築くファーストステップであると考えています。不安や困りごとなどがありましたら、何なりと担任に相談をしていただければと思います。

さて、本彩和学園は今年度より学校運営協議会制度を活用して学校運営を行う「コミュニティースクール（CS）」になります。

「CSといわれても・・・???」という声が聞こえてきそうですが、簡単にCSについての説明をさせていただきます。これまでの学校運営は校長が学校教育方針を出し、教職員全員でその目標達成のために教育活動を行っていました。まず、この点がCSは大きく違います。具体的には、「校長が学校教育方針を学校運営協議会に提出し承認をもらわなければならない」ということです。もちろん校長は最終責任者であり決定者であることは変わりません。わかりやすい言葉で表現すると、「コミュニティースクールは、学校と保護者の方、そして地域みなさんで作っていく学校」ということになります。保護者の方や地域の方に教育活動に積極的・主体的に参加してもらい、ともに協働して子どもたちの健やかな成長を育んでいこうというものです。CSとして学校運営を行うのは富田林市内で本学園が初めてです。彩和学園が小中一貫校として、またコミュニティースクールとして市域の学校のモデルとなれるように頑張っていきたいと思っています。そのためにも、保護者のみなさまや子どもたち、そして地域の方々のご協力とご理解が欠かせません。



Together! 切磋琢磨 **MEIJIKE'** を合言葉に!

彩和学園 【めざす子ども像】

「今と未来、社会でいきる自分らしさを」～すすんで「挑戦」 つづける「継続」 つながる「共生」～